

【注意】この書面は、相手方から閲覧又は謄写の申請があれば許可されることがあります。

事情説明書（財産分与）

この書面は、本件調停に関する事項について、事前に事情等をお尋ねするものです。下記の事項に回答し、末尾に署名・押印をして、ご提出ください。

<p>1 今回あなたがこの申立てをした「きっかけ」「動機」を書いてください。</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>							
<p>2 調停で対立すると思われることはどんなことですか。 (該当するものに、チェックしてください。複数可。)</p>	<p>同居の日</p> <p>別居の日</p> <p>財産分与の額</p> <p>財産分与の対象となる財産</p> <p>不動産</p> <p>家財()</p> <p>自動車(負債がある場合 債務者は、申立人 相手方)</p> <p>財産取得の経緯</p> <p>.....</p> <p>財産分与の話合いの状況</p> <p>.....</p> <p>その他</p>							
<p>3 現在同居中の家族について記入してください。</p>	<p>申立人(あなた)</p>		<p>相手方</p>					
	<p>氏名</p>	<p>年齢</p>	<p>続柄</p>	<p>職業等</p>	<p>氏名</p>	<p>年齢</p>	<p>続柄</p>	<p>職業等</p>
			<p>本人</p>				<p>本人</p>	
<p>5 住居の状況について記入してください。</p>	<p>自宅(ローン月額 円)</p>		<p>自宅(ローン月額 円)</p>					
	<p>ローンの主債務者は、申立人 相手方</p>		<p>ローンの主債務者は、申立人 相手方</p>					
	<p>申立人 相手方が、ローンを支払っている</p>		<p>申立人 相手方が、ローンを支払っている</p>					
	<p>申立人及び当事者以外の家族所有</p>		<p>申立人及び当事者以外の家族所有</p>					
	<p>賃貸(賃料月額 円)</p>		<p>賃貸(賃料月額 円)</p>					
	<p>申立人 相手方が、賃料を支払っている。</p>		<p>申立人 相手方が、賃料を支払っている。</p>					
	<p>その他()</p>		<p>その他()</p>					

平成 年 月 日

申立人

Ⓜ